平成29年第1回定例会(6月議会) 予算及び付託議案審査関係資料

平成 2 9 年 6 月 1 9 日 企 画 振 興 部

【予算関係】

情幸	報 企 画	課	情報基盤システム再構築事業について	•	•	1
	II		秋田ICT戦略事業について	•		2
国	際	課	国際化の推進について	•		4

情報基盤システム再構築事業について

情報企画課

1 事業の目的

職員給与システムは、20年以上前に構築され、度重なるプログラム改修によりシステムが複雑化・肥大化しており、運用維持に多大な時間と経費を要しているほか、 平成32年1月にソフトウェアのサポートが終了することから、新たなシステムを構築し、給与計算の効率化及び安定化を図る。

2 事業内容

長期間サポートを受けられるソフトウェアを使用し、職員の利便性向上やトータルコストの低減につながる職員給与システムを構築する。

3 実施スケジュール

平成29年9月 業者決定

・ 平成29年10月~平成31年9月 システム構築

• 平成31年10月~ 並行稼働開始

平成32年1月~ 本稼働開始

4 予算額

109,928千円 (○109,928千円) (委託料 109,928千円)

※ システム構築に約3年間を要し、同一業者と一括契約する必要があることから 継続費を設定する。

(年割額)

年度	事業費 (千円)	備考		
平成29年度	109, 928	要件定義、基本設計		
平成30年度	270, 902	詳細設計、製造、テスト		
平成31年度	109, 382	総合テスト、並行稼働		
合計	490, 212			

5 委託先

公募型プロポーザルにより決定する。

秋田ICT戦略事業について

情報企画課

1 事業の目的

現在、庁内では業務の多くが情報システム化されており、サーバをはじめとする多数の情報機器が稼働しているが、個別業務ごとにシステム化が行われてきたことで、機器等に係る保守管理が分散化し、運用コストの増加要因となっていることから、維持管理コストの削減と運用の最適化を図る。

2 事業内容

最新の仮想化技術を用いたサーバ統合基盤を構築し、財務会計システムに代表される各種業務システム機器等を統合する。

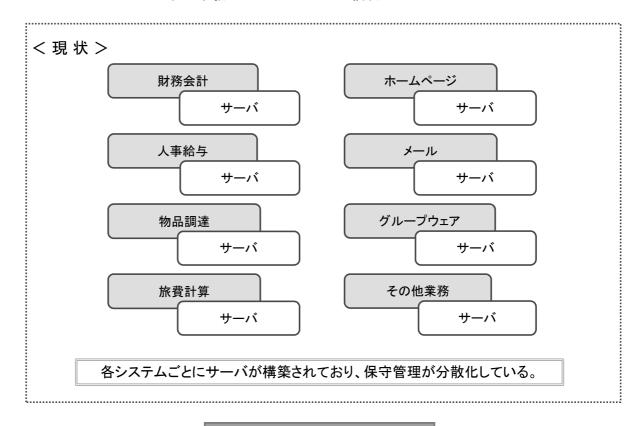
3 予算額

51,826千円(○51,826千円) (需用費 3,169千円 委託料 48,657千円

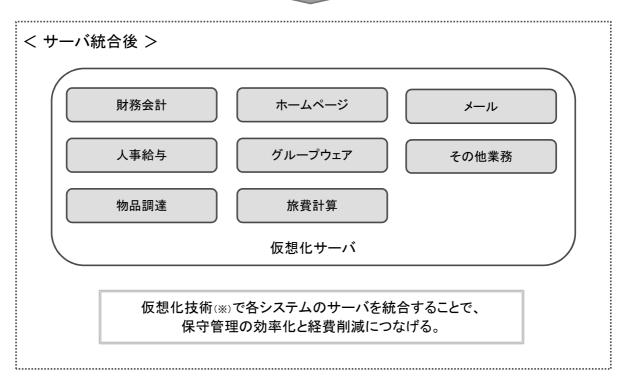
4 委託先

公募型プロポーザルにより決定する。

庁内業務システムのサーバ統合イメージ



仮想化技術※によるサーバ統合



※仮想化技術とは、1台の情報機器内にあたかも複数の独立した情報機器が存在しているように機能させる 技術である。

国際化の推進について

国際課

1 事業の目的

本県の国際化を推進し、県民の国際理解の促進や交流人口の拡大などにつなげていく ため、本県と友好関係にあるロシア極東地域、中国甘粛省、中国天津市、南米各国との 交流を行う。

2 事業内容

(1) ロシア友好交流事業

① ロシア専門家受入事業

ロシア連邦沿海地方との経済交流等を促進するため、医療分野の専門家を受け入れ、技術交流を行う。

- ・受入時期 平成30年2月(2週間)(予定)
- ・受入人数 2名
- ・受 入 先 秋田県脳血管研究センター
- · 委 託 先 (公財) 秋田県国際交流協会

(2) 中国甘粛省友好交流事業

① 甘粛省研修員等受入事業

研修により技術や知識を習得するとともに、地域の国際理解の促進に資するため、 県民との交流を図る。

- ・受入期間 平成29年12月~平成30年3月上旬(予定)
- · 受 入 先 秋田大学(予定)
- ・受入人数 1名
- •研修内容 日本語、日本文化
- · 委 託 先 (公財) 秋田県国際交流協会
- ② 秋田県・甘粛省友好交流提携35周年事業(新規)

平成29年度に中国甘粛省との友好提携35周年を迎えるに当たり、友好交流の 機運を一層高めるため、記念行事を実施する。

実施内容 i 甘粛省訪問団受入

- ・受入時期 平成29年12月上旬(4日間)(予定)
- ・受入人数 15名程度(省長ほか)
- 事業內容 歓迎招宴、交流映像上映(DVD製作)等

- ii 日中友好交流都市卓球交歓大会派遣
 - ・派遣時期 平成29年8月上旬(5日間)(予定)
 - ・派遣人数 5名(本県選手(中学生)ほか)
 - ・派 遣 先 北京オリンピックセンター
- iii 友好提携書展開催
 - ·開催時期 平成29年12月上旬(5日間)(予定)
 - ·展示件数 100点
 - ・開催場所 秋田市 (アルヴェ1階 きらめき広場)

(3) 中国天津市友好交流事業

① 訪問団派遣事業

天津市政府等を訪問し、今後の交流についての協議を行う。

- ・訪問時期 平成29年11月(6日間)(予定)
- ② 天津市青少年交流事業

中国天津市から高校生を受け入れ、県内高校生と文化交流等を行う。

- ·受入時期 平成29年冬頃(5日間)(予定)
- · 委 託 先 (公財) 秋田県国際交流協会

(4) 国際交流円滑化事業

海外要人等への贈呈品の購入を行う。

(5) 南米訪問団派遣事業

移住者の長年の労苦をねぎらうとともに、今後の交流につなげるため、在亜秋田千 秋会(アルゼンチン)の創立70周年記念式典に県訪問団を派遣する。

- ・訪問時期 平成29年10月(予定)
- •派遣人数 9名
- ・実施内容 記念式典出席、2か国の県人会との交流

(6)「日本・秋田で暮らすガイドブック」改訂事業

留学生、研修生向けの秋田での生活に関するガイドブックを改訂する。

3 予算額

23,617千円(⊖23,617千円)

(1) ロシア友好交流事業

772千円

① ロシア専門家受入事業

旅費95千円委託料677千円

(2) 中国甘粛省友好交流事業

① 甘粛省研修員等受入事業

● 委託料

1,892千円)

1,892千円

6,365千円

② 秋田県·甘粛省友好交流提携35周年事業

2,372千円

i 甘粛省訪問団受入

需用費、使用料等 1,622千円

750千円

ii 日中友好交流都市卓球交歓大会派遣 1,353千円

負担金補助及び交付金 1,353千円

iii 友好提携書展開催

2,640千円

需用費、使用料等 1,434千円

委託料

1,206千円

(3) 中国天津市友好交流事業

① 訪問団派遣事業

(旅費、使用料等

1, 173千円)

1,173千円

1,787千円

② 天津市青少年交流事業

40千円 1,747千円

(4) 国際交流円滑化事業

(需用費

1,404千円)

1,404千円

9,399千円

(5) 南米訪問団派遣事業

7,670千円 650千円 1,079千円

(6)「日本・秋田で暮らすガイドブック」改訂事業

825千円